

2022 (令和4) 年10大ニュース

堂々川ホタル同好会2022年12月作成

私たち堂々川ホタル同好会は「ホタルと花と砂留と」をテーマに活動し、多くの人に喜んでもらえる成果を上げることができました。御野・中条小の児童と球根を植え、会員と福山東ロータリークラブの皆さんの応援もあり約9000球植栽しました。

今年もマスコミの皆さんや福山ブランドのPRでマスコミの顔出し出演が多く、会員の一人が個人でふくやま環境賞を戴いています。多分これだけの成果を上げたボランティア団体は全国でも少ないと自信持っています。

1. ホタルの飛翔が実質福山一の自慢 (5、6月 目標達成)

福山市にホタルの飛翔地はたくさんありますが、「この飛翔がトップよ」と来訪者の声。昨年までは5番川原のみでしたがこれに同等以上の1番砂留東の数が増えた。又5番砂留川原の遊歩道では今年もホタルが勝手に服や手にとまる人気のスポットです。



1番砂留東



ホタルのノボリ



5番砂留川原

2. 彼岸花の開花数が広島県トップになった！ 8～11月 (福山の観光地に)

植え始めたのは2008年から、子供達とは2010年から12年間共に作った観光地、22万本が目標だったが！猪に負けて開花は20万本でした。花色26色咲いて喜んでます。たくさんの来訪者は駐車場で順番待ちの為路上駐車が多くなりました。マナー違反のお客さんが花を踏んだり、お持ち帰りされたのには閉口しています。



花文字「ホ」



6番砂留下方 ↑



球根 ↑ 花色揭示 →
看板



3. 砂留を蘇らせる活動

(地域の安心安全を守る)

延宝元(1673)年大原池が梅雨と台風の来襲で決壊。63名の犠牲者がでています。

日本最古の1番砂留周辺の整備



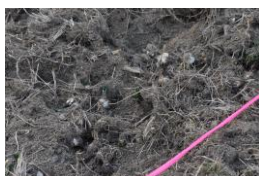
これを教訓に1700年頃から砂留が造られ始め下流の人々や農地を守っています。福山城400年博市民企画事業に採択され、鳶が迫他各砂留を守る為土砂や草木を除去。コロナの影響もあり、渡辺さんは2月22日自宅で表彰状をいただきました。

4. 猪の被害続出

(彼らの学習能力に負けた)



彼岸花の球根は日干し



3番川原では
群れで食事



12月には猪が掘り上げた距離が1番砂留から堂々公園の中迄、約1.5km。彼岸花の球根を掘り上げ、12月には臨時の定例会を招集しました。



5. 会報213号を12月に配布

(会の継続活動 16年7カ月)

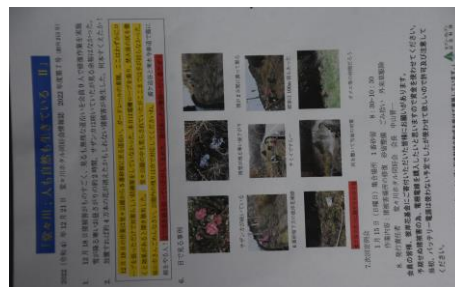
会報は2006年5月会員に情報提供として「ホテル恋」の名前で創刊しました。爺様婆様・お父さんお母さん・子供さん3世代の交流を目的に発行しました。これが機関紙に成長、ラブリーバー認定団体として活動開始した翌年には環境大臣賞受賞。あれから16年と7カ月、213号に到達しました。

会報は毎年名前が変わってその年の目標がタイトルとなっています。

因みに2022年(令和4年)は

「堂々川；人も自然も生きているII」

で会はずいぶん堂々川の流域を観光地になったと宣言しています。



6. 会員が頑張っている姿を PR する

- ☆1 4月1日 TSS テレビが10分を超えて放送される
会員の渡辺文夫役員が鳶ヶ迫砂留整備、当時副会
長が大砂留整備、別の副会長が5番砂留下方の
斜面を整備しています。
- ☆2 福山市環境賞個人賞を渡邊さんが自宅で表彰状と
楯を授与されました。
- ☆3 RCC ラジオで彼岸花開花を放送して貰えました。
- ☆4 副会長が福山市ピースピースの番組に出演。



7. 福山城 400 年博 市民企画事業に応募して採択される

『ホテルと花と砂留と』砂留周辺を観光地に」をテーマにして砂留（下流の人々の安全を担保）ホテル（環境保全のシンボル）彼岸花（不法投棄の防止の対策）の観賞で多くの人を訪れる堂々川の中流域を作りました。その活動を特に砂留の整備を中心にした DVD を井原放送さんに委託して作成しました。成果は11月の終わりに完成し、DVD120枚作成して会員や関係者の皆様に配布しました。彼岸花の開花、ホテルの飛翔、ドローンを飛ばして砂留を空から見た姿は印象的でした。



8. 水車を設置し、観光地の入り口とし整備 (観光地として整備)

堂々川の彼岸花はどこからどこまで咲くの！入口が分からない等の問い合わせに1番砂留脇に昭和の時代まで動いていた水車を設置し、彼岸花も9000球植えました。猪対策のピンクリボンを張り巡らし、休息できる椅子代わりに木の株を置きました。



9. 花いっぱい運動

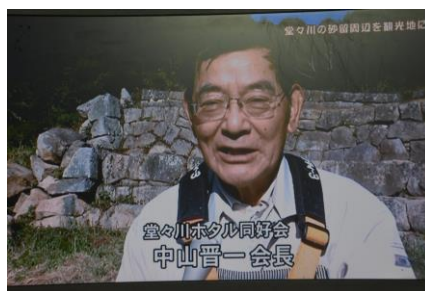
(地域に貢献)

昨年地域の小学校と一緒に花を植え、学校周辺の公民館、郵便局、駐在所、JA御野支店殿にチュウリップやアネモネをプランターで提供しました。想像以上の好評につき今年もホタル同好会はお手伝いをしました。



10. 新組織、新会長誕生

三代目の会長が 80 歳を迎えるのを機にしてホタル同好会の会長を勇退されることになり、副会長の中山さんが四代目の会長を引き受けて貰えました。5 月の新年度から就任され、新しく 3 人の副会長も同時に決まりました。副会長は前回に続き櫻井さん、乗藤さんは企業の営業責任者の経験を活かし新規の会員を入会に導き、連絡網としてラインを導入されました。最近では 20 人以上の皆さんが参加されており、活気が出ています。砂田さんはロータリークラブとの関わり合いから新しい仕組みを検討されています。



過去の受賞・活動の歴史

| | | | |
|----------|----------------------|----------|---------------------|
| 2006年1月 | 広島県ラブリバー団体認定 | 2017年10月 | 第2回全国砂留シンポ福井で開催参加 |
| 2007年3月 | 環境大臣賞受賞「ホタレンジャー」 | 2017年11月 | ソロプチミスト全国ボランティア賞 |
| 2009年3月 | ふくやま環境賞受賞 | 2017年11月 | ボランティア全国フォーラムで事例発表 |
| 2009年5月 | 広島県景観会議 地域最優秀賞受賞 | 2018年7月 | 日本水環境学会中四国支部 水環境活動賞 |
| 2011年6月 | 国土交通大臣表彰『砂防設備の美化』 | 11月 | 広島県文化財賞 |
| 2012年7月 | 小さな親切実行章受賞 | 2019年1月 | 山陽新聞奨励賞 |
| 2013年6月 | ひろしま環境賞受賞 | 9月 | 瀬戸内海環境保全地区衛生活動賞 |
| 2013年11月 | 中国放送エコロジー大賞 | 2020年3月 | 水環境文化賞 盛岡にて(表彰式中止) |
| 2014年5月 | 国土交通大臣感謝状『みどりの愛護功労者』 | 4月、8月 | 監視カメラ設置 |
| 2015年6月 | 環境大臣 「環境保全功労者賞」 | 6月 | 彼岸花基金設立 |
| 2016年5月 | 福山ブランド活動部門登録 | 11月 | 第6回福山ブランド登録 |
| 2016年10月 | 第1回全国砂留シンポジウム福山で開催 | 11月 | 第40回都市緑化機構会長賞 |
| | | 2021年10月 | 御野小花一杯運動に協力 |